



東北電力 × Getworks × GX TECHNOLOGY
生成AIインフラサービスの新規事業創出に向けた業務提携について
～GPUの計算力提供を通じて生成AIによるDXを加速～

東北電力株式会社（本店：宮城県仙台市、取締役社長 社長執行役員：樋口 康二郎、以下「東北電力」）、株式会社ゲットワークス（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役：中澤 秀則、以下「ゲットワークス」）、および株式会社GXテクノロジー（本社：新潟県南魚沼郡湯沢町、代表取締役：瀧澤 泰三、以下「GXテクノロジー」）は、本日、生成AIインフラサービスの新規事業創出に向けて業務提携いたしました。

昨今、東北6県および新潟県においても、生成AIが急速に普及しておりますが、それに伴い、生成AIの開発・利用に必要なGPU^{*1}の需要も急速に拡大しております。

GPUの技術革新は著しく、生成AIのサービス開発企業や教育・研究機関においては、電力を大量に消費する高性能のGPU利活用に対するニーズが顕在化している状況にあり、そのニーズに迅速に対応するには、GPUを設置するデータセンター^{*2}および、常に最新のGPUに適応する柔軟性と構築スピードが必要となります。そのため、従来の建屋型データセンターと比較し、設計の柔軟性が高く、短期間で構築可能なコンテナ型データセンターに注目が集まってきております。

今回の業務提携により、東北電力が有する「電気・エネルギーの知見」とゲットワークスが有する「コンテナ型データセンターの設計に係る知見、GPUクラウドサービスの開発力」、GXテクノロジーが有する「コンテナ型データセンターの運用・保守に係る技術力」などを持ち寄り、最新のGPUを搭載したコンテナ型データセンターによるクラウドサービス^{*3}などの生成AIインフラサービスの共同開発に向けた検討を行い、2024年度中のGPUクラウドサービス提供開始を目指してまいります。

東北電力では、今回の業務提携および株式会社エクサウィザーズとのAIサービスの新規事業創出に向けた業務提携^{*4}（[2024年8月27日お知らせ済み](#)）等を通じて、東北6県および新潟県をはじめとした国内の生成AIの利活用を促進することでDXの加速に貢献し、地域の皆さまが快適・安全・安心な暮らしを実感できるスマート社会の実現に貢献してまいります。

《ゲットワークスの概要》

会 社 名	株式会社ゲットワークス
設立年月日	2002年8月
本 社	埼玉県さいたま市中央区上落合三丁目2番19号
代 表 者	代表取締役 中澤 秀則
事 業 内 容	コンテナ型データセンターの設計・構築など
U R L	https://www.getworks.co.jp/

《 G Xテクノロジーの概要》

会 社 名	株式会社G Xテクノロジー
設立年月日	2 0 2 3 年 9 月
本 社	新潟県南魚沼郡湯沢町土樽 2 3 3 - 1
代 表 者	代表取締役 瀧澤 泰三
事 業 内 容	コンテナ型データセンターの運用・保守など
U R L	https://www.gxtec.co.jp/

- ※1 大量のデータの高速処理が可能な計算処理装置で、コンピュータの計算処理を担う半導体チップ。（G P U : Graphics Processing Unit）
- ※2 データを大量に保存・管理・処理することを目的とした専用施設。サーバ、ネットワーク機器、空調・電力設備などを収容。
- ※3 データセンターにG P Uを設置し、遠隔地にいるお客さまに対して、インターネット経由でG P Uの計算力を貸し出すサービス。お客さま側では、G P Uサーバの設置や保守・運用管理が不要。
- ※4 東北6県および新潟県の企業や団体が抱える課題解決に向けて、A I を利活用したサービスなどを共同開発していくことを目指して業務提携したもの。

以 上

(別紙) 生成A I インフラサービスの新規事業創出に向けた業務提携について